

2024年4月22日 尼崎医療生協 組合員活動部 ☎06-4962-4920 FAX06-4962-4921

## 第17回アスベスト・尼崎の会 総会を開催！

4月20日（土）14：00から小田南生涯学習プラザ大会議室に於いて“アスベスト被害からいのちと健康を守る尼崎の会”主催による総会は30名を超える参加者で開かれました。



アスベスト被害がとても身近にあるにも関わらず、市民の認知度はまだまだ低く知らずのうちに犠牲になっている方も多くいるのが現状と感じます。我々が勝ち取った救済法を活かしていくためにも、多くの市民に検診の重要性を知っていただき、アスベスト被害を炙り出し認知していただくことを願います。医療機関に従事する我々はもっと検診を広めていくことだと感じています。一緒にがんばりましょう！



### 豆知識

2005年6月29日のクボタ旧神崎工場周辺を中心にアスベストによる健康被害が広がっていることが報道された、いわゆる「クボタショック」から6月で19年目を迎えます。尼崎市における中脾腫死亡者は30～40人/年で1万人に一人と全国平均の10倍以上のハイリスクです。特にクボタが明らかにした旧神崎工場周辺のアスベスト被害者に対する「救済金」の支払いは393人、クボタの労働者の被害と合わせると646人に達します。**アジア最大の被害地域**となっています。クボタは1995年まで旧神崎工場でアスベストを使用し、工場街に粉塵を排出していました。発症するまで20～50年の潜伏期間があることを考慮すれば、**被害はまだまだ続きます。**